

RIRで施行されたポリシを NIRで実装する為の手續きの變更について

Policy-WG

橘 俊男

Japan Open Policy Forum

Policy WG

目的

- RIR(APNIC)で実装されたポリシーを
NIR(JPNIC)で迅速に実装する事を支援する為に
ポリシー策定プロセスを変更する

Japan Open Policy Forum

Policy WG

背景

- ポリシーによると、この種類のポリシーのコミュニティへの提案はJPNICによって行うものとされている
- ポリシー内の関連する記述

5.1. APNICでの決定事項

JPNICが判断を行ってよいもの

JPNICがAPNICの決定事項に関し実装検討を行い、IPアドレスコミュニティの一員としてオープンポリシーフォーラムに提案を行います。以降は、[4.1. ポリシー提案の検討ステップ]に沿ってその実装が検討されます。

Japan Open Policy Forum

Policy WG

背景

- JPNICが提案を行う為には？
 - ポリシの追加や変更に伴う実務の変更に関する検討（ポリシにある「実装検討」に相当する作業）
 - 実装検討の結果に基づく実施可否（是非）の判断
 - オープンポリシーフォーラムへ提案する事への判断

組織の判断プロセスに沿って作業を行う必要がある！ (はず)

Japan Open Policy Forum

Policy WG

懸念点

- APNICにおける決定事項がオープンポリシーフォーラムに提案されるまで時間がかかる (かも)
- JPNICがAPNICコミュニティで施行が決定した事項について「実装しない」と判断した場合、オープンポリシーフォーラムへ提案する事そのものが行われぬ (かも)

コミュニティのコンセンサス以前の話

Japan Open Policy Forum

Policy WG

考察

- RIR(APNIC)で実装されたポリシーのうち、強制ではなくNIR(JPNIC)にて実施の判断を行う事が可能なものを実装する為の手順が、実装するNIRの実務手続きに対する配慮が足りない事で、NIR側の作業の迅速化を阻害している可能性がある

解決すべき課題

- 「APNICでの決定事項の実施判断の早期化」
- その為にコミュニティが出来る事は？
 - オープンポリシーフォーラム内のコンセンサス確認を迅速に行う事
 - コンセンサスに基づきNIR(JPNIC)へ実装勧告を行う事

ポリシーを遵守した上でJPNICの実務を支援する！

Japan Open Policy Forum

Policy WG

課題解決に向けた考え方

- 現状、ポリシーの提案は実装を行う当事者でなくとも可能
- 実装判断とコンセンサスは別物
- どのような種別の提案であってもNIR(JPNIC)が行う事を必須とする必要はない (はず)
- 最終判断者(NIR)とポリシー提案者が同一に固定されている事はボトムアッププロセスにそぐわない

Japan Open Policy Forum

Policy WG

要は、、、

- JPNICの判断によって素早く提案できるケースもあるから、そうなればそれに越した事は無い
(実装検討をふまえて提案がでるのが理想)

でも

- 実装勧告することで（実装検討の）作業プライオリティに影響がある可能性があるならコミュニティとして助けたい

RIRの決定を実装するプロセスについては根本的に見直す必要がある
かもしれないがスピードアップを助ける為の運用上の知恵をポリシー
に入れておき、コミュニティの機会損失を最小限にしたい

Japan Open Policy Forum

Policy WG

- ポリシー提案はその種別を問わず誰でも行える様にする為のポリシーの変更
- ポリシー策定プロセス内の変更文（案）
 - 「5.1. APNICでの決定事項」 内にある

JPNICが判断を行ってよいもの、について

APNICの決定事項のうちJPNICで実装の有無の判断が可能なものについては、IPアドレスコミュニティのコンセンサスに基づきJPNICへの実装の 勧告が必要です。必要なコンセンサスを得る為の提案はIPアドレスコミュニティの誰からでも実施可能です。提案以降は、[4.1. ポリシー提案の検討ステップ]に沿ってその実装が検討されます。

Japan Open Policy Forum

Policy WG